



学校だより

早いもので、平成27年度が終わろうとしています。

6年生にとっては、小学校生活に終止符をうち、新たな出発を迎えるときです。

最高学年としてのこの1年間は、白石小のリーダーとして、それぞれの個性を発揮しながら、日々の学校生活や行事での活躍し、いつもみんなのよい手本を示してくれました。何事にもやる気いっばい

いで取り組み、思いやりの気持ちで下級生に優しく接し、それぞれの個性を発揮しながら、下級生を引っ張ってくれました。4人の活躍で、白石小の10人は「みんななかよく」「やる気いっばい」「元気いっばい」で様々な活動に取り組むことができました。

何事にも積極的に取り組み、優しくしてくれる6年生を下級生は大好きでした。中学生になっても、しっかり活躍してくれると確信しています。

卒業生の思い出をつづった作文と各自で好きな言葉を選んだ書写作品を紹介します。



卒業おめでとう！



初志貫徹
だと思ひます。
今、びくは、人々くま、たるま人になりた
いと思ひます。
そのために、も、と絶望して、空抱きくま
入ればいたす。

初志貫徹

もついで、中学生でも、中学校では、
学校より楽しいこととすると思ひます。どん
なに楽しい前でも、あふれあふれ、せんぼう
と、この中にいます。

気合

私は、平和な生活でも、大抵、この世に思ひ
ます。なごなら、平和でなければ、ない、こ
れから、平和な世であり続けるように
願ひます。

平和

はくが、この一年間で、心に残ったことは三つある。
合の自分の得意は、またまた、地味な得意さ
な思ひます。も、と、静かたくて、静か、も
ました。

輝き

一年間の思い出

〇〇〇〇

私の一年間の思い出から四つ紹介する。

一つ目は、春の旅行だ。かわいい天竺ねずみを抱っこしてとても気持ちよかった。象やライオン、キリンやシマウマにもあえてよかった。また行きたい。

二つ目は、修学旅行だ。特に楽しかったのは、映画村だ。行きだかった金閣寺に行けたのもよかった。バスの中のクイズも面白かった。

三つ目は、陸上記録会だ。陸上の県大会があるため津山まで行った。はばとびは順位はないけど、自分の記録を伸ばすことができたのでよかった。

四つ目は、駅伝大会だ。駅伝大会をいやがっていた私のために、姉と一緒に練習してくれた。そのおかげで、区間二位にまでなれたのでよかった。姉がまるで自分のことのように喜んでくれたこともとてもうれしかった。

また来年もがんばりたい。

ぼくの六年間

〇〇〇〇

あともついで、ぼくは白石小学校を卒業する。自分の六年間の思い出を振り返った。楽しかったこと、大変だったことなどが、頭の中にかんできた。

一つ目は、五年生の時に、白石島の八十八か所をめぐることで。最初は、山道がけわしくて、何度も転びそうになったけれど、全部お参りしたときは、心がすっきりした。

二つ目は、六年生になって高跳びで、市内二位になったことだ。自分でも信じられなかった。努力してよかったなと思った。

中学生になったら、勉強を必死にがんばって、よい成績を取りたい。頑張るぞ!!

六年間の思い出

〇〇〇〇

もうすぐ卒業式です。僕は六年間いろんなことに向かってがんばりました。

一番心に残っていることは、桃十字で毎年六月に行った山の学習です。他の学校の友達と仲よくなれたことがうれしかったです。

次は、六年生の夏休みに松浦邸にいられた芸術家の人たちと、いろんなことをしたことです。芸術作品作りを手伝うことができて楽しかったです。

最後に、中学生になったら、中学校の先ばい先生と早く仲良くなって協力してがんばりたいです。

一年間の思い出

〇〇〇〇

ぼくがこの一年間で特に心に残ったことは三つある。

一つ目は、いろんなところに行った修学旅行だ。その中でも特に面白かったのは太秦映画村だ。みんなが宿泊した尾張屋旅館も楽しかった。

二つ目は駅伝大会だ。去年負けてしまったので、今年こそは勝つぞと思っていたが、結果は三位だった。でも区間賞はとった。

三つ目は、なわとび大会だ。三つくらいはトロフィーをとりたいなあと思っていた。後ろ跳びとあや二重は勝った。二重跳びが八十回しかとべなかった。でもトロフィーがとれたのでうれしかった。

今年はいろいろと楽しいことがあった。四月からの中学校でも、楽しくしたい。